

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	脳卒中患者を対象とした FLAIR DWI における発症時間推定の可能性
研究責任者	放射線部 藤井 亮輔
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2027 年 3 月 31 日
対象者	2024 年 11 月 25 日から 2025 年 10 月 31 日に聖隷浜松病院の ER を受診した発症 1 週間以内の脳梗塞患者さん
研究の意義・目的	急性期脳梗塞症例の診断、治療指針の決定に頭部 magnetic resonance imaging (MRI) が重要な役割を果たします。拡散強調 MRI 画像 (diffusion-weighted imaging: DWI) による急性期脳梗塞病変検出の鋭敏さは、単純 CT よりも優れていることから、MR angiography (MRA) と共に脳梗塞急性期症例の治療指針の決定に有用です。また、FLAIR と DWI のミスマッチは脳梗塞発症時間の推定にも有用です。 本研究は新規撮像法 FLAIR DWI と b0 FLAIR、通常の DWI と通常の FLAIR を使用して、脳梗塞発症時期の推定が可能かを検証します。
研究の方法	本研究では、1 週間以内の脳梗塞患者に対して通常の DWI、FLAIR DWI、通常の FLAIR、b0 FLAIR の撮像を行い解析と画質評価を行います。 解析方法は b0 FLAIR および通常の FLAIR に対して病変部および対側健常部に対しての信号値から SIR を算出します。また DWI および FLAIR から放射線科医 2 名および放射線技師 1 名により DWI/FLAIR ミスマッチの有無を視覚評価します。視覚評価の結果及び SIR 値から ROC 解析を行います。行った解析に対し統計解析も行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 放射線部 (氏名) 藤井 亮輔 TEL: 053-474-2222 (代表) 放射線部 9:00~17:00 平日